

「大衡村人権の擁護に関する条例」を制定しました

新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病、障害、性別等を理由とした誹謗中傷又は偏見に基づく差別的な言動等による社会的な孤立をなくし、村民一人ひとりが思いやりの心を持ち、互いに支え合う住みよい地域社会の実現に寄与することを目的として「大衡村人権の擁護に関する条例」を制定しました。

基本理念

人権を最大限に尊重し、新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病、障害、性別等を理由として、不当な差別等によって人権を侵害してはならない

村の責務

- 個人が特定され不当な差別等を招くことのないよう、必要な施策を積極的に推進するとともに、村民の自主性を尊重し、人権意識の高揚を図る
- 人権を侵害された方に対して相談、情報提供、助言等の支援を行うよう努めなければならない

村民の責務

- 基本的人権を尊重し、村及び関係機関等の施策に協力しなければならない
- 新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病、障害、性別等に関して、正しい知識の習得に努める
- 関係するすべての村民に対し、不当な差別等をしてはならない

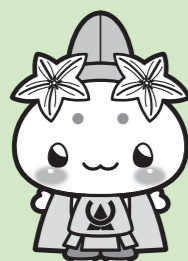
事業者等の責務

- 新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病、障害、性別等に関して、正しい知識の習得に努める
- 従業員及びその家族、その他関係者が不当な差別等を受けることのないよう努めなければならない

人権に関する相談は「人権擁護委員」へ

【人権相談開設日】

日 時 毎週水曜日 午前9時～正午
場 所 平林会館1階料理講習室



ひら麻呂

ひら麻呂からのお願い

新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性があります。罹患された方をはじめ、関係者の方々が、差別や誹謗中傷を受けることがないように、誤った情報や不確定な情報に惑わされることなく、正しい理解と責任ある行動をお願いします。

トヨタ 豊田合成東日本株式会社と立地協定を締結

トヨタグループの自動車部品製造大手、豊田合成(株)(愛知県清須市)の生産子会社豊田合成東日本(株)(栗原市)が第二仙台北部中核工業団地に新工場の建設を決定し、1月29日(金)、県庁において、豊田合成東日本の森川社長、豊田合成の小山社長(オンライン参加)、村井宮城県知事、萩原村長が出席し、立地協定締結式が行われました。

式では、萩原村長が、「計画どおりに操業が開始されますよう、宮城県と連携を図りながら、村を挙げて全力で支援をさせていただきます。」と挨拶しました。

新工場では、トヨタ自動車東日本(株)で生産される自動車向けラジエーターなどの大型樹脂成型部品の生産が計画されており、令和4年夏ごろに操業開始の予定です。



▲(写真左から)村井知事、森川社長、萩原村長、小山社長
※撮影のためマスクをはずしています。

大衡村シルバー人材センター設立

2月15日(月)、大衡村多目的施設において、一般社団法人大衡村シルバー人材センターの設立総会並びに開所式が開催され、各地区から代表の会員が総会に出席し、センターの定款や役員などが承認されました。

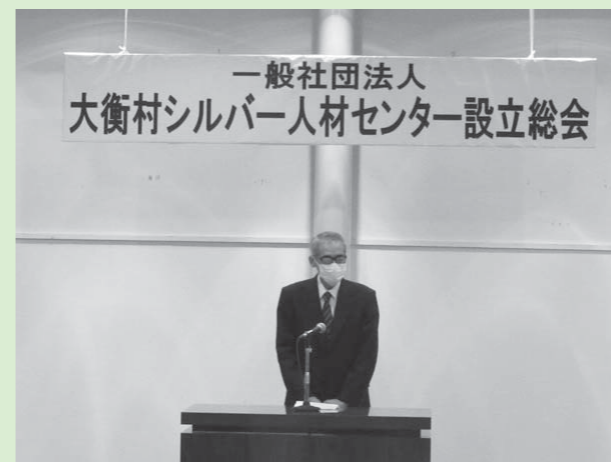
シルバー人材センターは、高齢者に働く機会を提供し、生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展などを目指し設立されたもので、4月1日に業務が開始される予定です。

会員として働きたい方や仕事を頼みたい方は、お気軽に問い合わせください。

◆問い合わせ先
健康福祉課
☎ 345-0253



チエブクロー
(公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会マスコット)



▲開所式であいさつする布施恭次理事長



▲設立総会の様子